

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 27

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	V	パートナーシップ都市
施策名	⑤	国際交流と地域間交流の推進

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	木村 嘉充

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	市内に在住する外国人が安心・安全に生活でき、市民が広い視野と豊かな国際感覚を備えた人材育成のために	広く市民全体に、国際理解への関心を高め、市民一人ひとりが国際社会に参加することで	多文化共生社会の実現と、国際化にふさわしい人やものが活発に交流する、活力にあふれたまちづくりを推進する。	1 国際化にふさわしい環境整備 2 市民主体の国際交流の推進
2	多様化・広域化する行政課題に的確に対応するため	友好都市である木津川市、共通の行政課題を持つ近隣自治体(尼崎市、富岡市)など交流のある国内都市との間で幅広く連携協力を行うことで	情報や産業、生活、文化など地域間の連携と市民主体の交流を促進することにより、地域の活性化を図る。	3 地域間の連携と交流の強化

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	国際都市にふさわしい環境づくりをめざします	姉妹・友好都市提携締結数	0都市	H17	1都市	H21	1都市	H25	2都市	H26
	外国人も暮らしやすい環境づくりをめざします	市ホームページ外国語表記数(行政情報)	新規	-	1言語	H21	3言語	H25	3言語	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値(現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
	なし							

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果					
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性			
1 国際化にふさわしい環境整備	1 多文化共生推進プラン策定事業 外国人住民と日本人住民が共生していくまちづくり施策を推進するため「多文化共生推進プラン」を策定	企画政策課	-	876(876)														
2 市民主体の国際交流の推進	1 国際交流活動推進事業 京丹後市国際交流協会(会員数:個人147人、4団体)に対して補助金交付	企画政策課	1,502	2,752(2,752)	なし	他	含む	サービ	団体	補	3	個性魅力	1	A	拡大			
3 地域間の連携と交流の強化	1 中日本海交流会議開催事業 小浜市・舞鶴市・宮津市・京丹後市・豊岡市の5市で交流会議を開催(京丹後市が当番市)	企画政策課	18	-	なし	単費	○	サービ	市民	直	3	個性魅力	2	A	現状維持			
	2 友好都市交流事業 友好都市である木津川市の「木の津まつり」で特産品等のブース出店	企画政策課	14	20(20)	なし	単費	○	サービ	団体	直	3	個性魅力	2	A	拡大			
		計	1,534	3,648(3,648)														

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27~29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	なし		

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	03国際交流推進事業	
細事業名	01 国際交流活動推進事業			決算書	P.84
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
1,502千円	1,510千円	8千円	99.4 %	810千円	
目的	国際化にふさわしい環境整備と、市民主体の国際交流を推進することにより、多文化共生のまちづくりを図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民と諸外国の人々との親善活動を通じて、幅広い分野において国際交流を推進し、人・ものが活発に交流し活力にあふれたまちづくりの実現に向け活動を行う京丹後市国際交流協会に対して、補助金を交付し活動を支援した。</p> <p>○国際交流協会活動費補助金 1,500千円 【京丹後市国際交流協会の会員数】（平成26年3月31日現在） ・個人会員：147人 団体会員：4団体 【京丹後市国際交流協会の実施事業】 ・国際理解の啓発及び推進事業 ※国際交流演奏会は自治宝くじコミュニティ助成金で実施 国際理解教室〈2回〉、国際交流演奏会（参加者：延べ103人、160人） ・外国人との交流推進及び支援事業 きょうと留学生ツアー-in京丹後市（留学生：40人 受入家庭：33家庭） 座禅&精進料理（参加者：19人） インターナショナルクッキング教室（参加者：21人） 英語・中国語講座〈全4講座30回〉（参加者：全講座延べ99人） ガイド通訳のための地域学・ガイド講座（参加者：9人） 外国籍住民のための生活相談会（相談：3件） ・日本語教室事業 日本語教室（文化庁委託事業含む）（学習者：延べ168人） 北部日本語ボランティア研修〈4回〉（参加者：3人） ・多文化共生の推進 多文化共生啓発研修〈計3回〉（参加者：延べ87人） ・他団体などとの連携事業（京都府外国籍府民共生施策懇談会視察受入：9人） ・その他（ホームページ更新、ニュースレター年5回発行、使用済み切手の寄贈）</p> <p>○職員旅費 2千円</p>				
主な財源	諸収入 自治宝くじコミュニティ助成金				700千円
評価・課題等	<p>○京丹後市国際交流協会が多文化共生のまちづくりに向けた取り組みを積極的に進めるとともに、京丹後市の実情にあわせた多数の活動を実施した結果、市民の国際理解への関心が高まり、国際交流事業への参加が広がりつつある。</p> <p>○引き続き市民主体の活動を推進し、より多くの市民が参加できるよう国際交流協会の活動を広く周知することが求められる。また、京都府国際センター等関係機関との連携も深め、国際交流協会の活動を支援する必要がある。</p>				
事業所管課	企画総務部／企画政策課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	06地域間交流推進事業
細事業名	03 中日本海交流会議開催事業			決算書 P.86
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
18千円	20千円	2千円	90.0%	20千円
目的	北近畿の日本海に面する自治体5市で「若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議」を開催し、中日本海地域の共通する様々な課題等について、情報交換や交流を行うもの。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小浜市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、豊岡市の5市で、府県の枠を超えた交流・連携を促進するため「若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議」を平成19年11月に発足。第7回目となる平成25年度の会議は当市で開催し、中日本海地域の共通する課題について意見交換を行い、共同アピールを採択した。(5市の持ち回りで年1回開催)</p> <p>○会場借上料 18千円</p> <p>開催日 : 平成25年11月18日 会場 : プラザホテル吉翠苑 出席者 : 小浜市長、舞鶴市長、宮津市長、京丹後市長、豊岡市長 オブザーバー (敦賀市) 随行者、事務局 計 17人</p> <p>内 容 : (1) 各市の取り組み内容の発表 <テーマ> 「中日本海地域を取り巻く社会基盤の整備に伴う『北近畿新時代』における当該地域の活性化について(観光振興・地域経済の活性化などについて)」</p> <p>(2) 意見交換 (3) 共同アピール採択</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光のまちづくりを強化し、交流人口の拡大を図る。 6次産業化や農商工・観環連携を推進し、更なる地域産業の活性化を図る。 社会基盤整備について、国・府県等関係機関に強く働きかける。 			
主な財源				
評価・課題等	日本海中部に位置するという共通性を持つ5市が、地域の情報交換・相互交流を行い、共通する地域課題について議論を深め、共同アピールとして表明することができた。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	06地域間交流推進事業	
細事業名	02 友好都市交流事業			決算書	P.86
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
14千円	19千円	5千円	73.6%	19千円	
目的	平成20年1月11日に友好都市盟約を締結した木津川市との交流を促進し、災害時の相互支援や文化・産業・観光などの分野で交流・連携を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>友好都市である木津川市の「木の津まつり」において、特産品等のブースを設けて京丹後市をPRした。</p> <p>○木津川市木の津まつり～感謝祭～ 14千円</p> <p>開催日時：平成25年11月24日（日）午前10時～午後4時</p> <p>開催場所：木津川市中央体育館及び北駐車場</p> <p>内 容：京丹後市・久美浜うまいもん市（参加者16人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費（協議、出店） 3千円 ・出店ブース借上料 5千円 ・有料道路通行料 6千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○木津川市とは、少年野球交流事業なども実施し交流を行っている。</p> <p>○民間において、より広い分野で交流できるよう、友好都市の趣旨・状況などをPRしていく必要がある。</p>				
事業所管課	企画総務部／企画政策課				